

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	18161
課題名	抗レトロウイルス用薬治療患者におけるお薬手帳利用状況及び相互作用、副作用発現状況の実態調査
研究期間	倫理委員会承認日 ～2023年 3月 31日
研究の対象	2008年10月～2018年9月に抗HIV用薬を服用された方で旭川市の調剤薬局にて調剤を受けた方
利用する試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 診療情報（詳細： ） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input checked="" type="checkbox"/> その他（調剤情報等）
研究の意義、目的	HIV感染患者さんにおける抗HIV用薬の処方概ね院内処方から院外処方へと移行してきました。そのお薬の特性から他のお薬との飲みあわせの確認や副作用の早期発見が重要であり、お薬手帳の活用が有効と考えられます。しかし、プライバシーの観点からお薬手帳を持っていないといった状況も考えられます。そのため実際にどの程度お薬手帳が所持、活用されており、悪い飲みあわせの回避や副作用の早期発見につながったかを明らかにすることを目的としています。
研究の方法	旭川市内の調剤薬局に対して過去10年間のお薬手帳の所持状況や活用状況について無記名のアンケート調査を行います。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先の連絡先（研究責任者）： 旭川市緑が丘東2条1丁目1-1 旭川医科大学病院 薬剤部 井上 正朝（いのうえ まさとも） TEL0166-26-5186</p>